

市民ギャラリーご利用団体の方へのお願い

令和5年5月8日適用

市民ギャラリーのご利用にあたっては、体調に変調がある場合の利用の見合わせ、来館前の検温などの感染予防のほか、下記の事項にご留意ください。

(1) 手指等の消毒

- ・ 入場時は、手洗いによる手指衛生をお願いします。
（当面アルコール消毒液は設置しますが、使用は個人でご判断ください）
- ・ 手を触れる場所等の消毒は、各団体でご判断をお願いします。（消毒剤有り）

(2) 換気

- ・ 展示室の入り口は、随時開放してください。
- ・ 入口以外の扉もできるだけ開放を心がけてください。

(3) 密閉、密集、密接の回避

- ・ マスクについては利用者それぞれの判断で着用してください。
- ・ 搬入及び搬出時、時間に余裕を持ち、作業時間を分けるなどの工夫をお願いします。
- ・ 作品の展示間隔をできる限り大きくとるとともに、特定の展示作品の前に大勢の人が滞留しないようレイアウトを工夫してください。
- ・ ワークショップを行う際、道具の共用・使用後の消毒は各団体でご判断ください。
- ・ ギャラリートーク等を行う際、十分な対人距離（人と人とが触れ合わない程度の距離）を確保できる人数で行ってください。
- ・ 直接手で触れることができる展示物（ハンズオン）の消毒を実施するか否かは、各団体でご判断ください。
- ・ 受付窓口に行列ができる場合は、間隔を空けた整列を促す等の工夫をお願いします。
- ・ 会場内が混雑した場合は、マスク着用を促す等、各団体でご判断し、ご対応をお願いします。

(4) 参加者の体調の把握

- ・ 団体の代表の方は、当日の参加者を把握するとともに、全員が体調チェックを確実にし、体調の悪い方には参加を取り止めてもらうようにしてください。
- ・ 施設内で体調を崩し感染が疑われる方が発生した場合は事務室にご連絡ください。

（事務室 内線8020）